

You & Me ありがとうの言葉でつなぐ

終活応援しポート

第036号

発行：平成28年11月1日

未婚の子を持つ親の交流会

◎良き伴侶の探し方、最近の婚活状況
◎男女の年齢による結婚条件の違い！

結婚カウンセラー
ブライダルスワン
片山美津代

「少子高齢化社会における終活の中で、子供の結婚問題を解決しておることは大切です！」力説する片山美津代さんは、子供の結婚問題は家族で取り組むべき問題だといい、2000年に『ブライダルスワン』を設立し、今まで2000組以上のお見合いに立ち会い、親御さん達から感謝されているとおっしゃいます。今日まで2000組以上のお見合いに立ち会い、親御さん達から感謝されています。片山美津代さんは日本で代表的な3つの連盟に加入しており、登録婚活中の会員12万人の中から、的確な人を探し出すノウハウで細かい対応をしていらっしゃいます。

未婚者の【結婚の意欲】に関するデータでは、いざなは結婚しようと考える未婚者の割合は、男性・86.7%、女性・89.3%と高い水準にあるものの、一生結婚するつもりはないとする未婚者が増えているのです。

ご希望のお相手探しから、お見合いの立会いまでお手伝いしてくれる親の会では、多くのデーターをもとにしていることも成婚者の好評の背景にあります。

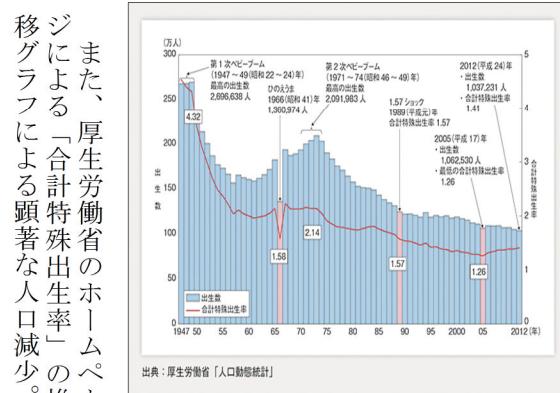
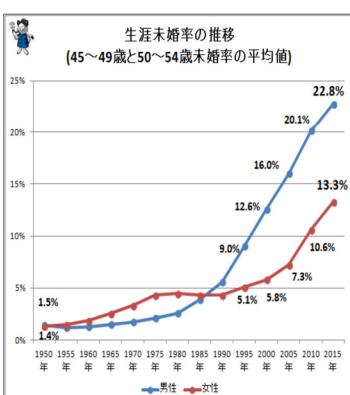
また、昔の仲人さん方式を取り入れ、『結婚を真剣に望む親の会』を開催し、今までに千人以上の親御さんが参加され新たなカッフル

◆結婚を真剣に望む親の会の創設
様々な事情で中々結婚まで行き着かな未婚のお子さんを持つ親御さんのお悩みを聴いて、親同士のお見合いと言う新しい視点から結婚相談を行うサービスとして創設した会は好評となり、新聞・雑誌等でも話題になつたのは、早くて満足度の高い成婚率のようですね。

終始笑顔で婚約成就の大切さを語る片山さん



親族の写真を持って参加された受講者は、個別相談で息子の婚活が一歩前進したと喜んでお帰りになりました。



元よしもと・ホリプロ芸人の芸能裏話

元・吉本ホリプロ芸人 松穂さんをご存じですか？

【内容紹介～まえがき～】

私は由緒ある貧乏の家に育ちました。家族は、両親・長男・次男・長女・そして私です。六畳一間のパラックに6人が暮らしていました。狭くても楽しい我が家だと良いのですが！？（中略）兄弟で唯一高校に行ったのは私だけだった。それでもお金がないので、昼間は貿易会社で働き、夜は定期時刻に通いました。朝8時前に出て帰ってくるのが、夜の12時くらいだった。授業が終わってからサッカーもやっていたので、毎日くたくたでした。それでも夢があったので充実していた。ある時、梅田花月に言つたら、みんな大笑いでいる。嫌なことがあつたら花月に行くようになった。（続きはamazonで…）

松穂さんは『たまゆらサロン』の終活専門家サポーターです。



元よしもと・ホリプロ芸人の
芸能裏話
松穂 Minoru Matsu
さんまや綾助
有名人時代の話など
裏話が盛り沢山

「生涯未婚率（50歳までに結婚しない人）」では、男性22.8%、女性13.3%となっています。（国立社会保障・人口問題研究所調査より）
そこで、男性の未婚率は30年前に比べ8倍であり、30年後の2045年には、男性が35%、女性27%と予測されています。しかし、仲人さんの役割はますます重要なになってくることが理解できます。
終活において、子供の結婚が重要なことを語る片山さんは、結婚して安心して子供を産み育てられるよう、国として取り組んで欲しい社会環境の整備で、50年前までのようないい親子三世代が、いつでも顔を合わせられるような新しい時代にそつた家族関係が出来上がることを、ここから期待している温かい仲人さんでした。

心の通わないライフプランに疑問

マイナス成長に挑んだプラン作成

ファイナンシャル・プランナー(FP)

平成2年(1990年)6月取得



社会人として働きはじめた電子計測器の会社に就職し、33歳でスピノアウトをした。そして電子部品とそれらの部品をユニット販売する会社を設立。従業員150人の規模になった頃に、事業の拡大路線と、資金繰りに限界を感じ昭和61年に断腸の思いで自己破産となりました。

もう二度と同じ業界には戻らないのだと心に決め、税理士の弟と相談して宅建試験を受け不動産会社を設立。不動産業界の右も左も分からぬまま1年が過ぎた。

「このままではマズイぞ」と、不動産業に付加価値を付けようと思い立ち、約一年間をかけて取得したのが「ファイナンシャル・プランナー」でした。

外のほとんどの人がFPについて日常的に従事している業務の延長線上にあることが多く、余裕綽々の人達ばかりで、電子関係で過ごした私は講師が話す言葉を理解するのがやつとだったと記憶しています。

金融や証券についての理解度はサッパリでしたが、何故かライフプランについては、自己破産からまだ間もない自分自身の深刻な問題として、かなり興味を持つて受講していました。

当時は、パソコンの表計算ソフトとして愛用していた「ロータス123」で「ライフプラン」を作成するのですが、それにはとても違和感を感じていました。



ライフプランの「マイナス要因」とは?

ライフプラン作成で「マイナス要因」の身体に関わる代表的なものとして、「健康寿命」と「疾病」と「事故」があるといえます。

平成28年に発表された日本人の平均寿命は男性が80・79歳、女性が87・05歳です。また「健康寿命」は男性が71・19歳、女性が74・21歳と言う状況です。

更に65歳以上の25%が認知症か軽度認知症(MCI)であることなどは、これから のライフプランでは予測できない要素と無視することは出来ないことです。

また、自然災害との遭遇や、交通事故や業務上の過労や精神疾患など、働く人の身心に降りかかるリスクは図りきれないものばかりです。

また、急激な経済変動により、勤務している企業が倒産したり、減俸されたり、心の中で呟いていました。

「そんなにプラスで推移するようなう

人がFPについて日常的に従事している業務の延長線上にあることが多く、余裕綽々の人達ばかりで、電子関係で過ごした私は講師が話す言葉を理解するのがやつとだったと記憶しています。

金融や証券についての理解度はサッパリでしたが、何故かライフプランについては、自己破産からまだ間もない自分自身の深刻な問題として、かなり興味を持つて受講していました。

当時は、パソコンの表計算ソフトとして愛用していた「ロータス123」で「ライフプラン」を作成するのですが、それにはとても違和感を感じていました。

まい話ばかりではない筈だ!

自分の場合のようにマイナスから推移するライフプランもある筈だ!

『相談者にとって必要なライフプランは「マイナス要因」を考慮したものでなければ意味がない』と、自分の「ファイナンシャル・プランナー」としての基本的なスタンスが見つかったように思っています。

夫婦に亀裂が生じて、離婚という形態で家庭経済が崩壊する事例も、決して少なくはありません。

このように、ライフプラン、ファイナンシャル・プランを作成していても、ひとつたび、心身と経済の面において「マイナス要因」が発生し経済面に支障が生じたときには、改めて「ライフプラン」を作り直すようにしておきたいものです。

経営者のマイナススタートと『縁』。

特に、倒産した経営者のライフプランは、再スタートの時点で大きなハンディーがあるのは致し方ないこと。

しかし、マイナススタートの経営者には数字では表わせない再起を支援してくれる温かい人々との人間関係の方が重要になっています。

倒産前に親しかった周囲の人との人間関係によつて、再起の様子がずいぶん違つてきます。この場合の素晴らしい人間関係は「ライフプラン」に書き表すことは出来ませんが、この『縁』こそが、事業を続けてきた経営者の最大限の財産といえるでしょう。

経営が順調なときに、私財を増やすことだけに夢中にならず、自分を支えてくれる周囲の人々に対しても、適切な利益の分配をしておくことが万一の時に備えにもなるものです。

1987年(昭和62年)に設立された日本FP協会ですが、私が受講した当時は、保険会社、証券会社、金融機関の社員が受講していましたが、私以外の社員とし

破産者の眼で覗えたFPの世界

1987年(昭和62年)に設立された日本FP協会ですが、私が受講した当時は、保険会社、証券会社、金融機

が推移すると;というように、収入が増える、資産が増えるという計算をしながら、心の中で呟いていました。

「そんなにプラスで推移するようなう

経営者であれば資金繰りに行き詰ま

り自己破産となることも考えられます。また、永年にわたり築き上げてきた夫婦に亀裂が生じて、離婚という形態で家庭経済が崩壊する事例も、決して少なくはありません。

『第39回・終活応援セミナー』

『認知症サポートー養成講座』

あなたも講座を受けて

「認知症サポートー」になりませか?

認知症を自分自身の問題と認識してとらえ、友人や家族に正しく伝えられる大切さ。

認知症を「病気」として正しく理解をし、認知症の方が出来ない部分を補う『杖』になります。

「認知症サポートー」になって、地域活動に、家庭で、ビジネスにお役立てください。

◆講座内容…標準教材によって進められ、認知症に関するグループ討議を行っていただきます。(正味時間約90分)
修了者には、認知症サポートーの証となるオレンジ色のプレスレット「オレンジリング」が交付されます。

◆講師：正看護師、介護支援専門員、認知症コーディネーター
高齢者あんしん相談センター本富士 分室
分室長 淡谷晴美氏

◆日時：平成28年11月21日(月曜日)
午後2時00分～4時00分

◆会場：文京シビックセンター
3階 会議室1

◆会費：108円(標準教材・テキスト代)

『第40回・終活応援セミナー』

◆終活応援ノート・書き方講座

ありがとうの言葉で綴る私の想い！

『たまゆら終活応援ノート』

書けば書くほどワクワクしてくる！不思議なノート！

Reスタートプロデュース
安部由美子氏



◆日時：平成28年12月12日(月曜日)
午後2時～4時00分

◆会場：文京区民センター
3階 3-D会議室

◆会費：無料

たまゆら・茶話会

(会場：たまゆらサロン) 12月3日(土)、12月14日(水) PM 2時～4時30分

◆素肌美メイク講習会……(定員5名)

◆講師：佐藤ケイ氏(シニアメイクプロデューサー)

◆参加費：3000円～(たまゆら限定価格)

(鏡、メイク用品は各自ご持参)

●NHK「ためしてガッテン」に出演。

「化粧の法則」制作協力及び出演。〈7才若返る
体験を…〉

●隠す文化のメイク法を脱し、

「見せる・魅せる」メイクです。

これまでのメイクの常識を覆す、

「ポイント・ナチュラル・セルフ」の体験を！



カウンセリング・サロン『たまゆら』

無料



- ・複雑な相続のご相談に
- ・高齢者施設の入居相談
- ・ご家族の認知症予防のご相談
- ・不動産トラブルのご相談
- ・事業承継・継続のご相談に…
- ・専門家の勉強会・研究会の拠点に

皆様のご利用をお待ちしております！



リラックスしてお話しいただけます